



寒川防災アドベンチャー

5年生の防災イベントグループと、地域の「つながる防災ラボ」の皆さんとの共同開催による「寒川防災アドベンチャー」が、1月18日(日)に寒川公民館で行われました。

当日は、防災食の試食やハイゼックス米の炊飯、揺らしマットを使った退避行動体験など、実践的な活動が盛りだくさんでした。また、名古屋学芸大学の石原先生をお招きし、ワークショップ「あなたの備えは大丈夫？」も実施され、家庭での備えについて考える貴重な機会となりました。

イベントの締めくくりには、次の5つのブースを巡るスタンプラリーが行われました。

- 1 避難所でのストレスを軽減するリラクゼーション
- 2 防災カードゲーム
- 3 防災バッグやグッズの紹介
- 4 防災クイズ(5年生が運営)
- 5 外国から来た人たちとの交流イベント

どのブースでも、子どもたちが主体的に学び、体験を通して防災への理解を深める姿が見られました。家族でご参加の皆さん、そして他学年の子どもたちにとっても、防災についてしっかりと学べた充実した一日となりました。



対話型鑑賞出前授業(1年生)1/20

1年生は、県美術館の方をお招きし、年間を通して対話型鑑賞の出前授業に取り組んできました。今年度は計5回の実施です。回を重ねるごとに、「隅々まで見る力」が磨かれ、「感じたことについて根拠を明らかにして表現する力」がぐんぐん育っていく様子が見られました。

今回の5回目は、今年度最後の授業となりました。毎回、学芸員の鈴木先生と鑑賞ボランティアの福岡先生が来てくださり、大型提示装置に美術作品を映し出ししながら、子どもたちの発言を丁寧に引き出す授業を展開していただいています。子どもたちは作品をじっくり見つめ、友達の意見にも耳を傾けながら、思いや気づきを広げていきました。

継続的な学びの積み重ねによって、1年生の表現力が確かに育っていることを実感できる時間となりました。

